

ホットエア方式 コネクタ(挿入タイプ) 取り外し機・SD-3500

溶融ハンダを使用しないので、基板のパターンにダメージを与えません！
 広域プリヒーターと、エリアヒーターによる複合加熱 基板へのストレスを軽減！

特徴

溶融ハンダの錫成分による銅喰われ現象がなく、基板(裏面)のパターンを損傷しない新方式(ホットエア加熱)を採用 基板に対して優しいリペア装置です。

基板を広い範囲で加熱できる広域プリヒーターと、対象部品をスポットで加熱するエリアヒーターによる複合加熱方式を採用しているため、多層基板の内層にダメージを与える事なく、安全な作業が可能です。

溶融ハンダを使用しないので、ハンダが溶けるまでの時間を計算する必要がなく、すぐに作業に取り掛かれる上、ハンダの成分分析等の管理業務を省略する事ができます。

温度、時間のみならず各種エラー等を表示する7セグ表示部を装備 作業内容が容易に確認できます。

コネクタのリード部にK型熱電対を取り付ける事により、実際のハンダ溶解温度を測定可能 作業者の感覚に頼らない確実な取り外し作業を実現します。

10通りのプロファイルを記憶できるメモリー機能を装備しており、ボタンひとつで簡単に作業モードを呼び出す事ができます。また、専用キーによる設定条件セキュリティ機能を装備 確実な作業管理が可能です。



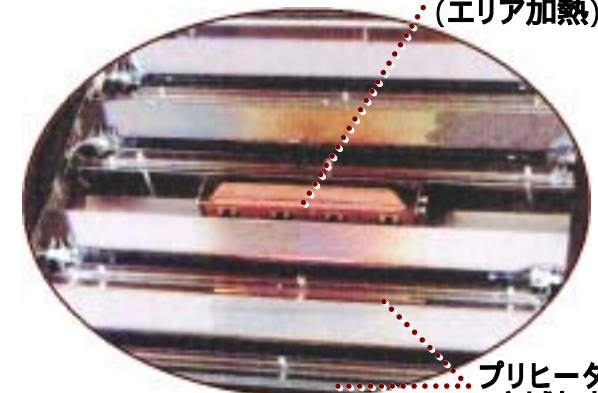
仕様

電源 / 消費電力	単相 200V / 3.4KW	
外部供給エア	35kpa (使用範囲: 30 ~ 40kpa)	
加熱ヒーター	メインヒーター	温風ブローヒーター : 1,400W (350W × 4)
	エリアヒーター	赤外線 : 2,000W (500W × 4)
条件表示	デジタル (7セグ表示)	
設定範囲	メインヒーター	200 ~ 500 (5deg ステップ)
	エリアヒーター	300 ~ 500 (10deg ステップ)
	アラーム時間	30 ~ 999秒 ('0' 設定時はエリアヒーターモード)
作業条件メモリー機能	10通りのプロファイル (キーによるセキュリティ機能有り)	
検出 / 保護	外部エア供給異常、内部メモリー異常、ヒーター過熱および加熱不良、センサー異常	
位置確認(加熱エリア)	レーザーポインターによる上方向からのターゲット(熱風ノズル位置)指示	
装置外形寸法 / 重量	(W)595 × (D)602 × (H)643mm / 18.5kg	

多層板にも有効に機能する複合加熱方式

局部的な高温加熱は、部品や基板の内層にダメージを与えるため、基板全面を加熱できる広域プリヒーターと、対象部品をスポットで加熱するエリアヒーターによる複合加熱方式を採用。

ホットエアノズル
(エリア加熱)



プリヒーター
(広域加熱)